

優秀賞

じこにあわないように

小郡市立のぞみが丘小学校 1年 山本 陽太

ぼくは、あさがっこうへいくときに、おともだちと、おともだちのおにいちゃんといっしょにっています。

おかあさんから、おうだんほどうはあおしんごうになってから、みぎとひだりをよくみて、くるまがきていないか、かくにんしてからわたろうね、となんかいいいわれていました。

だから、おうだんほどうをわたるときは、きをつけてわたっています。

おともだちとおはなしするのはたのしいけど、じこにあったら、ぼくもいやだし、おとうさんも、おかあさんも、ぼくのおとうとも、みんなかなしんでしまいます。どうろをあるくときは、よくまわりをみます。

ぼくは、じてんしゃのれんしゅうをがんばって、のれるようになりました。1ねんせいだから、みちでのってはだめです。

3ねんせいになってどうろでじてんしゃが、のれるようになったら、じてんしゃのこうつうルールをべんきょうをしてじこにあわないようにします。